

2015年9月25日

会員各位

車載組込みシステムフォーラム（ASIF）事務局

2015年度第3回ASIFスキルアップセミナー開催案内

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、下記要領にて車載組込みシステムフォーラム（ASIF）2015年度第3回スキルアップセミナーを開催します。皆様のご参加をお待ち申し上げております。参加希望の方は、10月16日までに下の【申込み】欄に記載のWebからお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

敬具

【テーマ】 「モデルベース開発における実践的なツール活用シーン」

【開催日】 2015年10月22日（木）13:25～16:40（開場受付13:00～）

【会場】 栄ガスビル5階 501会議室（名古屋市中区栄三丁目15-33）
(URL:<http://www.gasbldg.net/>)



【セミナー概要】

昨今モデルベース開発は、自動車業界を中心に至極当たり前の開発手法として取り入れられるようになりました。本セミナーではその開発プロセス全体を俯瞰し、かつ付加価値を創造する重要なプロセスに焦点をあて、実際現場ではどのようにツールが活用されているかを、MathWorks 様の視点で紹介します。

前半は、ブロック線図環境における実行可能な仕様書作成に着手する前、もしくはその過程で、如何に手中のデータを活用するかを紹介します。

後半は、実際ブロック線図環境を利用して、ムリ・ムダ・ムラの無い実行可能な仕様書をどう現場では作成されているかから、モデル検証から自動コード生成・実装プロセスにおける実際を紹介しします。

【プログラム】

13:25~13:30 (5分) 開催ご挨拶

13:30~15:00 (90分)

講演：「異常検出と信頼性解析を中心とした車両計測データの解析と活用」

概要：センサーをはじめとするデータ収集機器が向上しお手元には大量のデータが蓄積されている、一方でそのデータを解析しようと、身近にある Microsoft Excel® を使用すると直ぐに限界が来てしまうというお悩みを良く耳にいたします。Simulink は多くの自動車関連企業の皆様にご利用いただいておりますが、MATLAB は Excel では解決困難な課題に対するソリューションを多く提供しておりますが、その豊富な API や解析機能に関してまだまだ十分にお伝えできていない状況であります。

MATLAB が有するデータ解析機能を駆使することにより、データの中に埋もれている普遍的な規則を発見し、モデルベース開発プロセスそのものの効率や製品の改善、ビジネスの創出にお役立ていただければと思います

講師：MathWorks Japan シニアアプリケーションエンジニア 吉田 剛士 様

15:00~15:10 (10分) 休憩

15:10~16:40 (90分)

講演：「モデルを活用した高信頼ソフトの開発・検証」

概要：複雑・巨大化する車載制御ソフト開発の効率化や信頼性向上、さらには ISO26262 に代表される開発プロセス規格に準拠する方法として、モデルベース開発の適用が量産ソフト開発の分野にも広がっています。その導入効果として「制御仕様の早期確定」や「テスト・検証作業の省力化」、「ソフト開発時間短縮」といった点が挙げられ、多くの成功例も報告されています。一方、予想したほどの効果が得られない等の理想と現実のギャップに悩む方がいることも事実です。本講演では、量産ソフト開発を支援するモデルベース開発ソリューション、および現場で発生しうる課題とその解決方法について事例を交えて紹介します。

講師：MathWorks Japan シニアアプリケーションエンジニア 山本 順久 様

【参加費】 ASIF 会員 : 無料
ASIF非会員 : 3,000円 当日現金でお支払ください。領収書をお渡しします。

【定員】 120名

【申込み】 ・下のWebサイトからお申込みください。
<http://www.as-if.jp/seminar-form4.html>
・申込期限：2015年10月16日（金）
・先着順で受け付けます。期限前でも定員（120名）になり次第締め切ります。

【参加票】 お申込みと同時に登録されたメールアドレスへ参加票が送付されます。
当日その参加票を印刷して受付へご提示ください。

【問合せ先】 車載組込みシステムフォーラム（ASIF）事務局
公益財団法人中部科学技術センター イノベーション創出支援室 斉藤、澤田
TEL：052-231-6723 FAX：052-204-1469 e-mail：monodukur@cstc.or.jp

以上